



社長のひとりごと…

わいわい倶楽部は、当社の大切なお客様の
ために、わたしたち藤本工務店のスタッフが
お伝えさせていただきますコミュニティー
誌です。

『二度目の桜』

ゴールデン・ウィークも間近というのに肌寒く、関東の方では雪もちらつく。桜の花も葉桜に変わろうとしていたが、春の代名詞ともなる木になれば、それなりの立場もあり、”散ろうか、散るまいか”とかなり迷っているに違いない。私達の”

寒さしのぎに一枚多く着ようか～”との迷いとはレベルが違うように思われ、お気持ちはお察し申し上げるが、その御苦労にもかかわらず、恐縮ではあるが感激しないのである。

それもそのはず、二度目の春なのだ。

今年の冬は関西で過ごし、雪こそ降らないが底冷えがひどく、寒さには相当苦労したのだが、三月の下旬には早咲きの桜とそれなりに有名な枝垂れ桜の満開を体感させて頂いた。見上げるピンクの花びらが、真っ青な青空をバックに浮き上がりかわいい。花びらの下を若者や中高年の人々、中には車いすで通る人もいるが、見上げる顔は皆笑顔で、正しくこの世の春である。私も何度も何度も立ち止まりその風景の中に溶け込んでいった。

ところが、二度目の桜になると感動も感激もなく……。同じ桜に違いないのだが、見る時の心によって受け方が違う事を改めて感じることに相成った。

苦労の無いところには喜びも感動もなく、苦労した分だけ喜びも付いてまわる事を桜の木から教えてもらった気がする……。これからも良きにつけ、悪しきにつけ、様々な事を体験していこうが、常に感動と感激を持って臨みたいと思う56歳の春である。



ではまた、来月もお逢いしましょう。
今回も最後まで読んでいただき、

おっがし ございました!!

